

教育研究業績書

令和5年 3月31日
氏名 木村 雅代 印

研究分野	研究内容のキーワード
地方創生とICT教育 話し方、こどものキャリア教育	関係人口、こどもたちの活動、ICT活用、インターネットラジオ ことば、コミュニケーション力、社会人基礎力、地方創生、愛着心 発信、交流、繋がり、視座、視点、コロナ禍、絵本

教育上の能力に関する事項

事 項	年 月 日	概 要
1. 教育方法の実践例	2009年4月～ (平成21年)	・授業において配布資料は勿論、パワーポイント、電子黒板等を活用し学生にとってわかりやすい授業を心掛けている。 ・拍手や頷きを加え、お互いを認め合い、高めあえ、質問などもしやすい安心安全な場づくりに努めている。 ・自ら学び発言できるよう、課題を提示し人前で発表する機会を多く設けている。 ・グループワークを取り入れ、人との関わりや視座を変え学ぶ大切さを伝えている。
2. 作成した教科書、教材		
3. 教育上の能力に関する大学等の評価		学内アンケート結果より 毎回、高評価を頂いております。
4. 実務の経験を有する者についての特記事項		
5. その他		

職務上の実績に関する事項

事 項	年 月 日	概 要
1. 資格、免許	1988年 3月 2016年 11月 2020年 1月 2021年 3月 2021年 9月 2023年 3月	幼稚園教諭Ⅱ種免許状取得 日本教育カウンセラー協会初級カウンセラー資格取得 キャリアコンサルタント国家資格取得 関西カウンセリングセンター認定心理カウンセラー資格取得 SNSカウンセラー協会 SNSカウンセラー資格取得 情報システム修士取得
2. 特許等		

3. 実務の経験を有する者についての特記事項		・フリーアナウンサーとしてラジオテレビに出演。イベント式典などの司会進行も多数経験。 ・地方創生とこどものキャリア教育をねらいとする里山での親子イベント主催開催。 ・絵本の読み聞かせ、朗読活動。 ・インターネットを使ったオンラインイベント（神戸新聞主催）こども向けワークショップ（阪急阪神ホールディングス株式会社共催）講師 ・兵庫県若者育成事業に従事		
4. その他				
研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
(学術論文)				
(その他) 「関係人口増加にむけたこどもたちの活動でのICT活用の検証」	単	2023年3月	学内発表・論文	2019年より世界的に拡大した新型コロナウイルス感染症。想定外の生活は、多くの者の生き方や価値観をも変えています。そんな中急速に高まった教育現場でのICT活用。まだ多くの課題はあるものの、国の「デジタル田園都市国家構想」では、沖縄の子どもたちが東京の大学生講師とのオンライン遠隔双方向授業で、コミュニケーションをとりながら、繋がり学びを得、3年間で全科目全国平均を上回るという成果を。又、人口1万人の宮崎県都農市では公立中学校全体でICTを活用し「キャリア教育」を「まちづくり教育」と位置づけ地方創生に乗り出しています。 そんな先行事例を基に、兵庫県神崎郡神河町（人口約1万人）をフィールドに、こどもたちとICTを活用したインターネットラジオ番組を作成し世界に発信。自分の故郷を知り、自ら表現する力を養います。加えてそのプロジェクトに多くの町内外の方々に関わって頂き交流。番組リスナーも含めた神河町ファン＝質のよい関係人口の増加につながるかを検証しました。

「地方創生における関係人口づくりとICTの活用によるラジオ番組制作で獲得する子ども達の可能性」	共著	2022 年 10 月	発表 日本教育工学会研究 報 告 集 , 2022 - jstage.jst.go.jp	上記研究内容の実践研究経過 をこども教育の観点を交え 発表。報告書作成。
「保育者養成校における手あそびでのICT活用による振り返りの実践」	共著	2023 年 3 月	甲子園短期大学紀要 第 4 1 号	